



## 西日本区第2回役員会が開催されました

緊急事態宣言が解除され、感染防止には注意を払いながら、少しずつワイズの活動が戻ってきているようです。西日本区役員会も10月23日・24日の2日開催で実施され、たくさんの議案と協議案が出されて審議されました。じっくり検討するには時間が足りないようにも感じましたが、制約のある中での会議ですので、やむを得ない部分もあります。メネット事業の廃止等大切な決定事項を含め、部へ持ち帰って再度検討する内容もありますので、クラブでも話し合っただけであればありがたいです。クラブ会長様を通して皆様のお考えを頂こうと考えております。理事通信でも議案審議の報告がありますので、併せてご覧ください。

どうぞよろしくお願いいたします。

\*\*\*\*\*

### ○西日本区報告

- ・2022年に西日本区メンバー数を2,022名にするという目標
- ・西日本区の動向 2022年7月：1,798人 ⇔⇔ 2021年7月：1,367人
- ・若い世代、女性会員を増やそう <そのために> 会費・例会時間・例会場所の工夫
- ・第3回東西日本区交流会 2023年2月4日・5日 於：ANAクラウンプラザホテル神戸
- ・「チャレンジ22 100日間会員増強」：2021年9月1日～12月9日
- ・ワイズメンズクラブ国際協会100周年を祝う会：2022年11月15日～17日 於：台湾・台北

### ○国際議員・エリア会長報告

- ・国際、エリアの会議がオンラインで頻繁に行われている
- ・2022年ワイズ100周年に向けた国際での取り組み～西日本区は意欲的に関わっている
  - \*フィリピンマカティ YMCA にソーラー発電パネル寄贈し其の益をワイズに還元
  - \*ソング・・・オリジナルソング、各国の代表的なソングを集めブック作成
  - \*フード・・・各国の代表的な料理・文化を紹介し、デジタルブック作成

### ○Yサ・ユース事業主任より

- ・YYYの活動に対して支援金の協力をしたい
- ・YYYフォーラム開催支援申請に対して50,000円を保証する

○地域奉仕・環境事業主任より

- ・西日本区 ACTION に活動をあげて欲しい

○EMC 事業主任より

- ・300 名増員を希望、シンプルに皆がお誘いする活動を地道に続けることが大切
- ・EMC シンポジウムの開催をお願いします

○国際・交流事業主任より

- ・iGo(Internships for Global Outreach)の推進を図る  
2020-21 に廃止された YEOP の後継プログラム。青年の成長を目的として、YMCA やワイズメンズクラブ会員で事業を行っている者が、ユースに国際的なインターン（職業体験）の場を提供するプログラム。申請時に 18 歳から 29 歳の者が対象。期間は 3 ヶ月が標準。

○メネット事業主任より

- ・引き続きヘアドネーション事業の PR および協力依頼
- ・国際プロジェクトへの献金促進（国内プロジェクト事業主任献金はとりやめ）

[第 1 号議案] 2021-2022 年度 西日本区第 1 回役員会議事録承認の件 <可決>

[第 2 号議案] 2021-2022 年度 西日本区第 2 回役員会第 2 日目の聖日早天礼拝献金贈呈の件  
▶▶ 災害支援金に繰り入れる <可決>

[第 3 号議案] 第 2 4 回西日本区大会会計決算報告並びに剰余金処分承認の件 <可決>  
▶▶ 剰余金 6,176 円を日本 YMCA 同盟へ寄付する

[第 4 号議案] 第 2 6 回西日本区大会ホストクラブ及び開催地、日程を承認する件<可決>  
▶▶ 2023 年 6 月 10 日（土）・11（日） 開催地：熊本

[第 5 号議案] ワイズ将来構想特別委員会委員の任期延長の件 <可決>  
▶▶ 新山期までで任期を終える 5 名の任期をさらに 1 年間延長する

[第 6 号議案] クリスチャニティー委員会規則改定の件 <可決>  
▶▶ チャプレンについてはその任期を定めない

[第 7 号議案] トラベルコーディネーターサービス規則について 2022-2023 年度、2023-2024 年度に限り  
6 期(6 年)まで延長する件 <可決>  
▶▶ コロナによる影響を鑑み今回に限り連続 6 期（6 年）まで延長する

[第 8 号議案] 申請書の印鑑廃止等業務の簡素化、効率化 <可決>  
▶▶ 申請書、事業報告書等の押印制度を廃止する

[第9号議案]JWF 管理委員会規則の改正、3分の2以上の賛成で議決（現在は全員一致が必要）

▶▶各部署で検討し、次回役員会で再審議

参考) JWF とは西日本区のワイズ運動の継続的奉仕活動を支えるための基金で  
2019-20 年度にワイズ将来構想のために 300 万円支出されたのみ、  
今回の提案は新しい課題に迅速且つ柔軟に対応できるように出された。

[第10号議案]Y' S×SDG s Youth Action2022 事業承認並びに事業資金の拠出の件 <可決>

▶▶事業準備金として 20 万円（一般会計）事業支援金として 80 万円（Y サ・CS 資金）

Y' S×SDG s Youth Action2022 事業の概要※事業は YMCA が進めてワイズが支援する  
ワイズ 100 周年記念事業の一つで、ユース世代の SDG s に即した活動を YMCA と東西ワイズが協働して応援し、真のチェンジエージェントを生み出すことを目的とする

※今後のスケジュール、採用決定までのプロセス、採用基準、出金等の詳細については今後委員会にて検討する。

[第11号議案]西日本区においてポータルバスを導入する件 <否決>

▶▶賛成 4 反対 9 保留 4

参考) 国際会費等はポータルバスの会員登録をもとに請求されるため、定期的に正確な会員数を登録しなければならず、クラブ会長の負担が大きくなる。本議案は以前から審議された経緯があるが、いまだ導入について明確な結論が出ていない。100 周年記念として国際 ROSTER 作成の予定があるが、ポータルバスが導入されていないと西日本区は国際 ROSTER から欠落する。

[第12号議案]YMCA サービス・ユース資金を特別会計で管理する <可決>

▶▶地域奉仕・環境事業資金と同様に特別会計で管理し、目的外使用にならないよう  
当年度の繰越金は、次年度に繰り越してその目的の達成のために活用する。

※施行日は 2022 年 7 月 1 日とする

[第13号議案]西日本区定款施行細則第 13 条第 1 項 5 号削除及び各種諸規則中の事業委員会規則第 1 条⑤削除の件（メネット事業の廃止） <可決>

▶▶メネット事業主任、メネット事業担当等の経験者の意見交換、アンケート等を踏まえながら検討した結果、メネット事業を廃止することとなった。

※次年度より実施

[第14号議案]西日本区定款施行細則第 15 条第 1 項 10 号追加及び各種諸規則追加承認の件（メネット委員会追加） <可決>

- ▶▶本委員会は、西日本区理事によって任命された委員長および委員長が推薦し理事が任命した数名の委員（メネットまたは女性会員）によって構成され、各部においてはメネット連絡員などを置く。

西日本区ワイズメネット委員会規則（会計を含む）について、今後「メネット在り方委員会」で詳細を検討する。

[第1号協議]西日本区役員の任期を見直す案について協議する

- ・現在の1期1年を原則として1期2年としてはどうか
- ・負担が大きくなるのではないか
- ・トロイカ方式をうまく活用することで継続的な活動になる

[第2号協議]西日本区大会のあり方に対する改善提案を協議する

- ・区大会にもっと多くの会員が参加しやすくする方策を検討する
- ・大会が参加者にとってより有益な場となるよう工夫する
- ・あまり時間とお金をかけず簡素な大会の運営に努める
- ・主催者の裁量に任せるのがよい

[第3号協議]ワイズのトレードマークとなる奉仕活動について

- ・ワイズはYMCAの支援だけでなくワイズの顔となる奉仕活動を区の統一事業として取り組みたい  
例) 各地域でのクリーンキャンペーン、子ども支援、プラスチックごみ削減行為
- ・社会でのワイズの認知度をあげると共に、会員が社会に貢献する奉仕精神を高揚しワイズとしての一体感を醸成することを狙う

[第4号協議]青年会員の入会促進の為の会費一部減免に関する件

- ・既に一部の部またはクラブで実施されているところもあり、区としてはどのように扱うか協議したい

[第5号協議]部の再編と部活動支援金に関する件

- ・西日本区の中で再編を検討すべき部があるが、当該の部だけに任せるのではなく検討チームで問題解決にあたる
- ・部活動支援金の支給基準の見直しは、部への支援金の公平を図る意味と区の一般会計の健全化のためにも必要である

第8号議案と第9号議案及び協議案1号～第5号は、西日本区ワイズ改革に資する提案・提言として会員の皆様から寄せられた意見の中から役員会に提案されたものです

アジア太平洋地域とアジア太平洋 YMCA 同盟は ミャンマー支援を行っています。  
募金先：西日本区事務所（2022年3月15日まで）  
クラブ単位で、献金の際には「ミャンマー支援」と記入して送ってください

## 六甲部の動き <各事業・委員会の活動について>

### Yサ・ユース事業

チャリティーラン実行小委員会で検討され、11月23日（火・祝）、しあわせの村にて第23回チャリティーランが開催されることになりました。コロナ禍にあって、例年通りとはいきませんが工夫されたプログラムになっています。

YMCA とワイズの大切な協働イベントです。奮ってご参加ください。

### 地域奉仕・環境事業

10月18日に第1回地域奉仕・環境事業委員会が開催され、①ROSTER リサイクル事業、②ワイズ100周年記念植樹事業に加え、③「きらりと輝くアート展」についても意見交換の結果、六甲部の事業として計画・実施することになりました。各クラブ報告では、独自の活動状況に加え六甲部の事業に対する取り組みも報告されました。

### EMC 事業

10月30日に第2回西日本区 EMC 懇談会が開催されました。「今後の EMC 事業の取り組みについて、我々はどう行動するか」というテーマで討論されました。懇談内容に関しましては、改めてご報告いたします。

### デジタル小委員会

10月4日、第1回デジタル小委員会が開催されました。例会の充実を図り、出席が難しいメンバーにとっても有効なハイブリッドの形が各クラブで取り入れられるよう、委員会としては支援していくことが確認されました。

また、六甲部 HP を EMC にも活用できるよう広報委員会とも協力して改善いく方向です。

各クラブ HP 更新等、ご協力をお願いいたします。

### 六甲部ワイズメンズクラブ 100周年記念植樹

10月25日に開催された第2回記念植樹実行委員会で協議の結果、以下のように決まりました。

・・・神戸市への樹木寄贈の形となり、植樹後は公園で管理されます・・・

\*しあわせの村 チャリティーラン実施の運動広場の法面 ソメイヨシノを植樹

11月23日のチャリティーランのプログラムの中で植樹式（11時から）

\*生田川公園 ソメイヨシノを植樹

神戸 YMCA 三宮会館 そして、2023年に行われる第3回東西日本区交流会会場に一番近い公園

神戸の玄関口新神戸駅から南へ続く桜の名所 2022年3月頃植樹を予定

\* 東遊園地 神戸の代表的な公園 現在大規模改修中のため来年の完成時に植樹を実施する